

平成29年度

2018. 2. 09



2月9日 現在

全校児童数

290名

創立47年

永盛小学校だより

永遠の杜 (とわのもり)

夢・友情・努力

文責：校長 遠藤寿美子



## なかよし調査を生かした教育活動を行います。

暦の上では、立春を迎えました。先週学校では、「心の鬼」退治を行いました。ご家庭でも、「心の鬼」を話題にして、親子の会話が弾んだのではないのでしょうか。

さて学校では、「第3回なかよし調査」を実施しました。本調査は、子ども達の交友関係の実態を把握し、よりよい人間関係を構築するためのものです。調査後は、結果をもとに一人一人の悩みを受け止め、「いじめの未然防止・早期発見・早期解決」を目指した実効ある取り組みを行います。道徳の授業を充実させたり、適宜教育相談を行ったり、良いところを称賛したりして悩みや不安の解消に向けて全力を尽くして参ります。

## 3年パワーアップ事業：あばれ地蔵地域学習

笹川地区には、毎年11月2日、柳の木で作られた地蔵尊を縄で結んで、区内に曳き出すという年中行事があります。地蔵を地面に打ち付けて鎮魂や無病息災を祈願する大変珍しい行事です。今年も3年生が、郷土の歴史を理解するためにあばれ地蔵の話聞く会を実施しました。笹川のあばれ地蔵物語は、郡山市指定重要無形文化財（第116号）に指定されています。平成26年には、まちづくりハーモニー賞を受賞しています。

始めに、保存会会長の重川守様より、室町時代に遡ってあばれ地蔵の由来を話していただきました。次に、保存会会員の石部政男様より、紙芝居「笹川のあばれ地蔵ものがたり」を、笹川語りの会会員の河内加代子様より、民話「笹川のあばれ地蔵様」を披露していただきました。最後に、一人一人が願いを込めて地蔵様を抱っこして撫でたり「家内安全、ワッショイ、ワッショイ、ワッショイ」とかけ声高らかに地蔵曳きを実体験したりしました。子ども達の健やかな成長と家内安全を願いつつ郷土愛を育てる大変貴重な学習になりました。保存会より子ども達に小冊子がプレゼントされています。是非ご覧ください。



## 冬の健康づくり(生きる力育成)



この時季、全国的にインフルエンザが流行しています。空気が乾燥し湿度が50%以下になると発症率が高くなります。

ご家庭でも十分な加湿と栄養のバランス・睡眠時間の確保に努めて下さい。

### 運動は、心身を鍛えます。

写真は、回数を唱えながら長縄跳びにチャレンジしている学級の様子です。クラスの仲間と心をつなげ、目標回数の達成に向け努力する光景です。運動は、心身にすっきり感をもたらします。寒さを吹き飛ばす躍動感ですね。

## 三汀賞優秀賞

受賞おめでとうございます。



2年 鵜澤九厘子 (教育長伝達)

作品「おにごっこ かおに

くものす つけたまま」

季語(蜘蛛の巣)を生かし、子どもらしい感性で鬼ごっこの様子を描写した見事な句と審査員から称賛されました。